

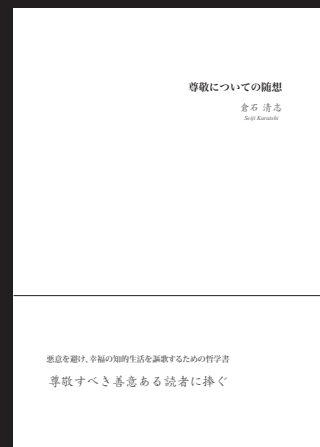
悪意ある人から健全に離れる方法がここに！

本書は、知的な「自己尊敬」の極致に読者を案内する。

悪意に対応するための幸福の哲学書！！

- 人間関係で悩んでいる方に！
- 憎まれている方に！
- 妬まれている方に！
- 匿名で中傷誹謗されている方に！
- 悪口を言われている方に！

尊敬についての随想



内容

倉石清志による『尊敬についての随想』。本書は「尊敬」を通じた〈悪意ある人〉への対応を考察した哲学書である。悪意に対して、悪意を返すのではない。悪意ある人には善意によって「健全な離隔」をとりつつ、そうした負の情念を向ける人から優良性（優れた部分）を見出し、それを敬おうと試みる。本書の核心として、悪意ある人への善意ある対応によってもたらされる健全な自己充足・自己満足を伴う知的な「自己尊敬」を提言する。悪意を避け、幸福の知的生活を謳歌するための哲学随想。

編集者から一言

『尊敬についての随想』は、悪意を向ける人から優れたものを発見し、それを敬うことに努める哲学書である。本書は悪意（悪感情）によって執着する人に対してのより良い向き合い方の一つを提案する。悪意に影響されることは、善意に満ちた幸福から遠ざかることを意味する。平静に、穏和に「尊敬」の概念を通じて〈知の宝〉を探す。本書は真剣に生きる人、善く生きようとする人、真理を探求する人に深い示唆を与える。奥深く清廉な哲学随想。

[刊行日]：2018年11月20日（火）

[ジャンル]：〈哲学 / 文学〉 136頁 B6 並製 [本体価格]：1700円(税別)

[ISBN]：978-4-905520-15-3 C1010

Opus Majus（オプスマイウス出版）

Email opusmajus.info@gmail.com

TEL（担当直通）090-7659-7278

FAX 0166-30-1415

【著者】 倉石 清志 博士（学術・文学）

（著書）『創られざる善 創作に関する書簡集』、
『隠者の小道』、『永劫選択』、『最も近き希望』、
『陽だまり 他一篇』、『多くの一人』（監修）

親しみやすい言葉
で書かれた哲学書

貴店印

ご注文数

発行：Opus Majus

尊敬についての随想

倉石 清志 著

本体価格 1700 円 (税別) 136 頁 B6（並製）

ISBN 978-4-905520-15-3 C1010

冊

【オプス マイウス FAX 0166-30-1415】

※（株）JRC 経由で、すべての取次への出荷が可能です。